



あのでっかいマグロが… (詳細はP 2、P 8)

# やすらぎ

題字：高橋ノブさん筆 (特養住民)

No. 55

2012 **春** 号

平成24年3月25日発行

## 主な内容

迫力のマグロ解体ショー	P 2
沢内中雪あかりボランティア	P 3
節分にめんこい鬼たち	P 4
日曜デイ「晴耕塾」	P 5
おすすめレシピコーナー	P 6



# 今年も作品もデカイぞ!!

## 沢内中学校生徒 雪あかり制作ボランティア

今年の干支は龍。2月9日、沢内中学校の生徒たちがぶなの園の中庭に作ってくれた雪の作品は、全長10メートルを超える龍でした。毎年2月上旬に行なわれているこのボランティア活動、今年は約80名の生徒と先生方が参加してください、ぶなの園住民が窓越しに見守る中、張り切って制作してくれました。中庭には高い雪山を活用した豪快な龍と雪灯籠そして県道に伸びる治道にも数多くの灯籠ができあがりまして。寒さを感じさせない生徒たちの姿に微笑み、夜には温かく揺らめく雪あかりを楽しんだ住民の皆さん。生徒たちが風邪をひかないよう祈っている方もおりました。



中学生の力作！なが〜いドラゴン



窓から見守る住民の皆さん



寒さを気にせず丁寧に制作



## 職員有志による作品も♥

2月11日には職員有志で県道沿いの雪壁に雪あかりを制作しました。テーマは「交通安全」そして「愛」。限られた人数と時間だったので大きな作品はできませんでしたが、しっかりと真心を込めて作り上げた作品です。



県道を照らす「交通安全」の灯り

小さな灯がともった時には命が宿ったようでちょっと感動。やさしい気持ちになりました。

# 目の前で見事な包丁さばき

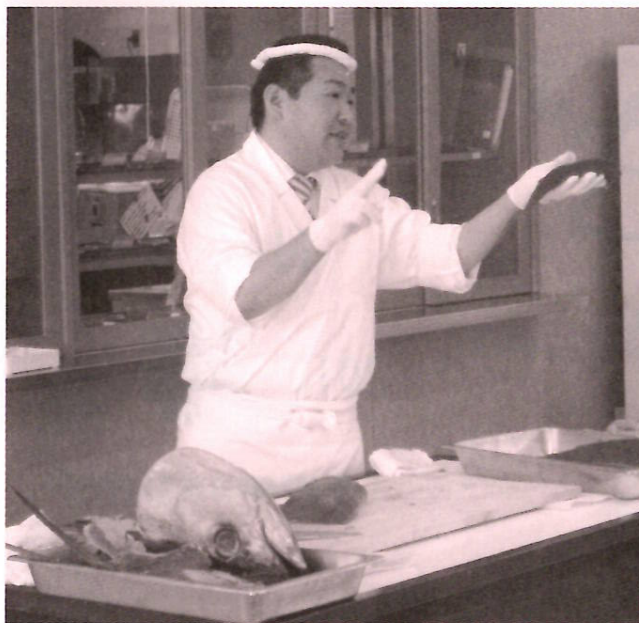
ぶなの園開設以来初めてとなるイベントが2月10日に開催されました。それは「マグロ解体ショー」。食事提供でお世話になっている富士産業さんの取り計らいで実現したビックリ企画です。



鮮で、迫力を感じる大きさでした。包丁を握るのは富士産業の職人さん。軽快なトークに乗せながら豪快に、時には繊細にさばっていく、見る見るうちに大きなマグロが各部位に切り分けられていきました。テレビなどで見たことはあっても、間近で解体ショーを見たことがある住民や職員はほとんどおら

## マグロ解体ショー

ず、皆さん興味津々。最後まで見事な手さばきに釘づけでした。お楽しみは終わらない。この新鮮なマグロの切り身に寒ブリの切り身もそえられて、豪華なお刺身定食の姿になって昼食に登場！味も本物でした。毎日やってほしい、という無茶な願望が生まれそうです。



マグロのマメ知識も教えてもらいました



皆さん興味津々です



# 認知症をもっと知る

全職員  
内部研修



仮面をつけての模擬体験は異様な雰囲気

1月12日かたくりの園にて、認知症ケアの内部学習として「気づきの大切さ」とその方法」というテーマで学習会を行いました。講師として、気仙苑デイケアセンター長であり、気仙ボケ一座所属の金野千津さんをお迎えしワークショップ形式の学習会となりました。

口元以外は表情がわかりません。さらに入所者役には課題が出され、正解を得ないとその場所から出られないというルールで始まりました。お互いにゲーム感覚で参加していましたが、課題を解こうと施設職員の元へ行き話をしても無視をされたり、何を言っているのかわからない?と相手にされず、仕舞いには「この人、変なこと言います。認知症です」など決めつけられ薬を無理やり飲まされそうになったりと、全く人権無視の世界でした。入所者役の中に

はあきらめて座り込んだり、おろおろ歩きまわったり、イライラしたりと認知症のある方が感じる不安感や身を持って体験した職員の中には、失礼な施設職員の態度に腹が立ち、その感情が1週間も続いたという方もおりました。利用者たちは日頃から「利用者としての身になって」という思いで介護にあたっていました。実際の心苦しさや苦しみを理解できていたのか? 今回の研修



いろんな感想が出されました



ボールを使った楽しいゲーム

では教科書や講義では解り得ない「その人の身になる」ということや、「寄り添う」介護がどれだけ大切かを学ぶ機会となりました。

「ゆっくりでは、ふらつくんだね!」「顔上げて真っすぐはむずかしい!」など、まるで新しい発見をした驚き、喜びを、「晴耕塾の塾生さん」が笑顔で言葉を交わしています。晴耕塾とは、老人クラブの皆さんが地域で長く、元気に、一緒に暮らすためのきっかけ作りやお手伝いを目指した、いわゆる「健康長寿の体験教室」です。会場は志賀来山の麓にある「温泉付かたくりの園」、講師はかたくりの園の職員です。送迎と健康長寿のお弁当が付いて、お一人様500円。もちろん、温泉入浴ができます。さて、冒頭の会話はその一場面で、畳のへりを歩きバランスと足の使い方を確認するメニューです。他に健康長寿に必要な体の柔らかさと筋肉の強さの確認、生活の様子についての対話、「脳力の元気付け」もあります。もちろん、楽しいゲームもあります。「晴れやかな気分で健康長寿を目指して自分と仲間、地域を耕そう」が名前の由来です。もちろん、「成功!」の意味もあります。

## 日曜デイサービス 晴耕塾

『晴れやかな気分で耕そう』



身体の柔らかさとバランスをチェック

## 親睦深めた家族会新年会

去る1月28日、太田の「およね」を会場に特養家族会新年会が開催されました。参加ご家族は会長はじめ19名、職員を含めると約30名でした。

のんびりした雰囲気の中でご家族と職員、あるいはご家族同士でお話することができたことは大変貴重です。美味しい料理と美味しいお酒が舌をなめらかにし、普段とは違った一面を見せていただいた方も。笑いの絶えない楽しい新年会になりました。悪天候にも関わらず足を運んでくださった皆さん、ありがとうございました。



## おめでとうございます

黒淵キサさん 102歳



2月2日、特養住民の黒淵キサさんが誕生日を迎え、102歳となりました。現在のぶなの園の最高齢です。誕生日を住民や職員でお祝いし、書を趣味とする男性職員が心を込めて書いた色紙がプレゼントされました。「躍」の一字に、ますます元気で過ごしていただきたいという願いを込めたそうです。おめでとうございます。

## めんこい鬼たち 節分 やってきた



豆を投げられ逃げ回る子どもたち



鬼さんの肩たたきに感激

新町保育所からめんこい鬼たちがやってきました。2月3日節分の日、もうすぐ1年生になる年長の7名が、歌を披露してくれたり住民の皆さんの肩たたきをしてくれたり。そして豆まきでは鬼の役となり、元気に逃げ回ってくれました。手作りのお面や衣装もとってもかわいくて、住民も職員もみんなニッコリ。子どもたちから最高の「福」をいただいた節分でした。



フリフリパンツがとってもキュート



1月30日、デイサービスとヘルパーをご利用いただいているご家族を対象に家族懇談会を開催しました。認知症でも自信と居場所を見出す事によって人間らしく豊かに生きられる『ぼけなんか怖くない』というグループホームのビデオを、様々な思いを重ねながら真剣な眼差しで見ました。

意見交換では、忘れていた農作業を少しずつやっているうちに気持ちに落ち着きを取り戻したというお話や、いろんな修羅場を卒業して楽になったというお嫁さん。家族が付添って何かをやらせる事はどうしても声が大きくなってしまったり、記憶と体力の低下をマイナスにばかり見てしまうといったお話。また、排泄がうまくいかないといった悩みなども打ち明けてくださいました。

認知症の在宅介護は辛い



なごやかな雰囲気で行なわれた家族懇談会

### 情報発信！在宅サービス 日頃の思いを交換、共感

ことが多く、解決は難しいものです。しかし、日頃の思いを吐き出す事で少しでも気持ちを軽くする事ができるのなら、こういった機会をもっとつくってほしいと強く感じました。ご参加ありがとうございました。

### 在宅福祉課



### 吉田栄養士の おすすめレシピ コーナー

### おすすめメニュー その8 さわらの梅味噌焼き

平成24年2月22日(水) ふなの園ランチメニューの逸品

材料 (1人分)

さわら	70g	付け合わせ
塩	0.2g	大葉
みりん	2g	大根おろし
梅肉	2.5g	
西京味噌	6g	
砂糖	1.2g	

#### 作り方

- ① さわらに塩で下味をつける。
- ② みりん、梅肉、味噌、砂糖を混ぜ合わせる。
- ③ ①のさわらに②の梅味噌をのせて、200℃のオーブンで20分程焼く。
- ④ 盛り付けて出来上がり。

#### ひとくちメモ

梅には疲労防止や疲労回復に効果のあるクエン酸が含まれています。その酸味によって食欲を増進させ、唾液や胃液の分泌を高めて消化吸収を助ける働きもあります。

#### POINTはここ♡

梅味噌はたっぷりのせたほうが美味しいです。グリルで焼いてもOK！

#### アレンジしちゃおう♡

梅のかわりにマヨネーズを使っても味噌との相性がグッドですよ。



はい、できあがり♡ (1人分 135kcal)

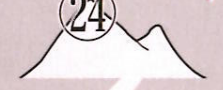
## あしあと

### 法人の主な動き

- 12月
- 1日 課長会議
  - 3日 理事会
  - 6日 出張理容
  - 7日 胃ろう講習会
  - 9日 住民インフルエンザ予防接種
  - 10日 津志田小学校踊りボランティア
  - 12日 スプリングラー定例会議
  - 15日 胃ろう講習会
  - 16日 せんだん保育所来園交流
  - 18日 川舟保育所来園交流
  - 19日 住民インフルエンザ予防接種
  - 20日 課長会議
  - 20日 特養家族懇談会
  - 20日 出張理容
  - 20日 家族会大掃除
  - 20日 出張理容
  - 20日 評議員会

- 1月
- 1日 元日
  - 4日 特養新年交歓会
  - 5日 課長会議
  - 10日 出張理容
  - 12日 職員内部研修
  - 16日 水木だんご作り
  - 16日 ホーム喫茶
  - 22日 課長会議
  - 23日 日曜デイ「晴耕塾」
  - 25日 法人内部監査
  - 28日 感染症対策委員会
  - 30日 在宅福祉課家族懇談会
- 2月
- 1日 課長会議
  - 3日 節分豆まき
  - 7日 出張理容
  - 9日 沢内中雪灯りボランティア
  - 10日 マグロ解体ショー
  - 11日 雪灯り
  - 14日 特養第三者評価委員会
  - 17日 課長会議
  - 20日 ホーム喫茶
  - 23日 かたくりの園家族懇談会
  - 24日 感染症対策委員会

## 和賀川



理事長 高橋 一雄

■蔓延した利己主義は、個人を滅ぼすだけでなく他人と民族の発展まで阻害しています。人間の心の中にある食欲は人と人、民族と民族の間に分裂と紛争を引き起こしております ■最近の宗教は自分の宗教だけが一番と考え、他の宗教は無視して排除します。他の宗教、宗派に対して壁を積み上げることには正しくないことです ■宗教とは、平和な理想社会を求めていく巨大な川と同じです。川は広々とした平和な世界に至るまでずっと流れながら、沢山の支流と出会います。本流に合流した支流は、その時から支流ではなく本流です。一つになるのです。本流の川は、流れ込んでくる支流すべてを受け入れて支流を抱きかかえ、同じ流れとなって海に向かいます ■泉が湧いて流れ始めた根本は異なりますが、求めていく所は同じです。思想が違い、人種が違い、言葉が違う人々たちを一つに繋げることが今求められています。



□特別養護老人ホーム ぶなの園

□デイサービスセンター ぶなの園

□ホームヘルプステーション ぶなの園

□西和賀介護相談室

西和賀町沢内字太田2地割135番地

電話 0197-85-2322

FAX 0197-85-2317

Eメール bunanosono@swc-yasuragikai.or.jp

□高齢者生活福祉センターかたくりの園

西和賀町沢内字大野17地割140番地1

電話 0197-85-3388

FAX 0197-85-3389

(発行・編集)

社会福祉法人やすらぎ会

広報委員会

## 平成23年12月～24年2月

### 【ご寄付】

- ・千葉昇一様
- ・佐々木正視様
- ・高橋廣成様

### 【ご寄贈】

- ・高橋登美子様
- ・高橋勉様
- ・南川テツ子様

### 【ボランティア等】

- ・どれみの会様
- ・太田婦人会様
- ・泉沢婦人会様
- ・川舟婦人会様
- ・鍵飯婦人会様
- ・おはなしきらきら様
- ・津志田小学校様
- ・沢内中学校様
- ・ひまわり会様
- ・ワークステーション湯田沢内様
- ・趣味の会様
- ・佐々木エリ子様
- ・高橋昭士様
- ・高橋和子様
- ・深澤ノリ様
- ・高橋セツ様
- ・高橋良子様
- ・石井和子様
- ・佐々木井子様
- ・野中サダ子様
- ・高橋千賀子様
- ・柿澤知々子様

あたたかい善意を頂戴し  
厚くお礼申しあげます

## 表紙の写真

解体ショーと言うものの、魚の大きさは正直あまり期待していなかった我々職員。ところが、予想以上の大きさでまずビックリ。さらに「メバチマグロの名前の由来は、見ての通り目がパッチリしているから」という板前さんの話も、ジョークだと思ったら本当らしい…。すみませんでした、富士産業様。感謝しながらおいしくいただきました。



W・T

## 編集後記

「頑張つて」という言葉が慎重に使われている。震災で被害を受けた方々に対しては特に。苦しみや悲しみに耐えて暮らしている方にかける言葉としては、たしかにあまりふさわしくないかもしれない。しかし、大切なのは言葉を選ぶことではない。相手の痛みをわかろうとし、何か力になりたいと思う気持ちである。その思いが「頑張つて」という言葉になったのなら、それで伝わるはず。あの日から1年が経ち、そんなことを思いました。